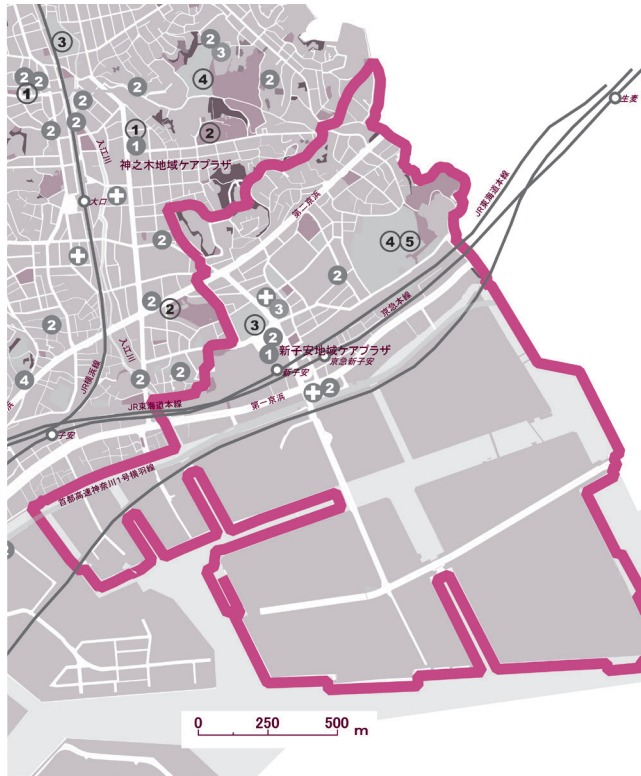




# 新子安地区

- ① 集会施設、文化施設  
地区センター等
- ② スポーツ施設
- ③ 小学校
- ④ 中学校
- ⑤ 高校
- ⑥ 大学
- ① 地域ケアプラザ  
地域包括支援センター
- ② 保育所・幼稚園  
子育て支援拠点
- ③ 高齢者施設
- ④ 障害者施設
- ⑤ その他の福祉  
保健施設
- ⊕ 病院
- 樹林地
- 農地
- 公園
- 文教厚生施設用地



## 地区概要

JR新子安駅を中心に、海側と山側に広がる地域です。海側には工場も多くみられます。

JRと京浜急行の駅があり、さらに第一京浜国道と第二京浜国道が東西に渡り、交通の便がよく、古くから発展したまちです。

近年、マンションの建設が増え、長年居住している住民に加え、新住民の数も増えています。

また、地区内には、住民から親しみを持たれている、歴史ある子安小学校があります。

## 地区基礎データ

### ●人口、世帯数等の概況(平成27年3月現在)

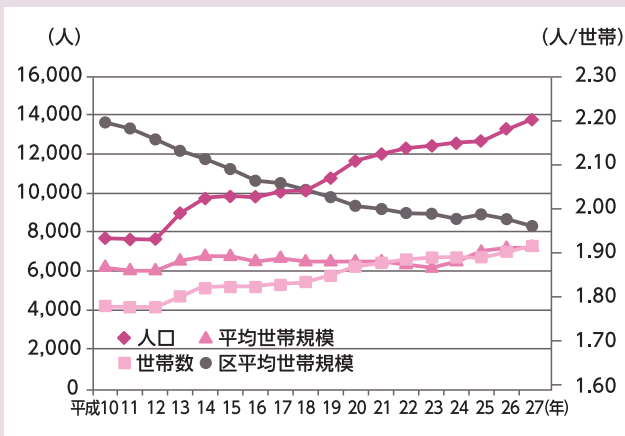
	新子安地区	神奈川区
総人口	13,749人	232,788人
0～14歳	1,922人(14.0%)	27,667人(11.9%)
15～64歳	9,932人(72.2%)	155,501人(66.8%)
65歳～	1,895人(13.8%)	49,620人(21.3%)
総世帯数	7,165世帯	118,697世帯
平均世帯規模	1.92人/世帯	1.96人/世帯
65歳以上一人暮らし世帯	594世帯(8.3%)	15,662世帯(13.2%)

人口は、この約10年間、増加傾向にあります。

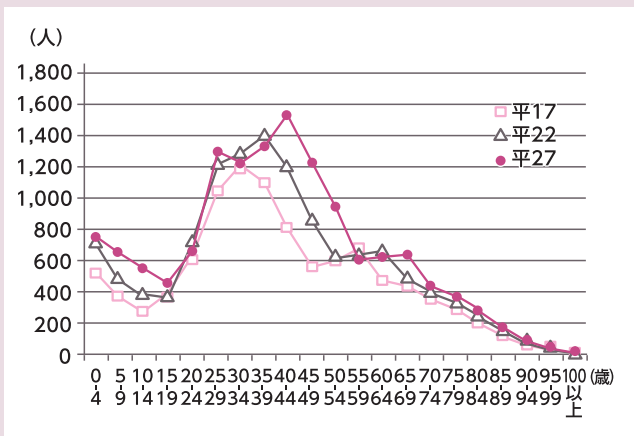
20歳台の転入増加傾向が続いており、25～49歳人口が特に多く、15～64歳人口の割合が区平均より高くなっています。

平均世帯規模は従来から区平均より小さく、同様の傾向が続いています。

### ●人口、世帯数、平均世帯規模の動向



### ●年齢5歳別人口の動向



\*「町別世帯と男女別人口」、「町丁別年齢別男女別人口」による。各年3月末現在

# 支え合う 笑顔のまち 新子安

## これまでの取組とこれらに向けて

新子安地区は、海側の地区と山側の地区にそれぞれの特徴があり、各自治会町内会での充実した取組を基本に、テーマごとにいくつかの町内会で協力して実施したり、各町内会の取組に他の町内会の住民が参加することがあったりと、ひとつの地区としてのつながりを持ちながら、身近な町内会での活動を充実させています。

歴史ある「なべの会」による、一人暮らし高齢者を対象にした食事会も有名です。また地区の中心にある子安小学校は、多くの住民の学区であり、卒業生も多く居住し、愛着が強いところも特色です。これからは、新子安地区としての将来のまちの姿をみんなで共有しながら、地区としての一体感を高め、これからも増えることが想定される新しい住民と一緒にあった地区づくりも期待されています。

## 目標1 ネットワークでつながろう! そして、いざという時に支え合えるまちを目指そう!

- ◆ 単位自治会ごとの防災の取組を地区で共有し、まずはお互いに参考にしあい、地区全体にひろげていく。
  - ➔ 例えば、災害時の安否確認のハンカチを出すルールを地区でそろえるなど、連合でひとつの方が良いものは統一を検討する。
- ◆ 地区内にあるいろいろな施設、地域団体と協力し、ネットワークづくりを進める。
  - ➔ 例えば、各町内会で作っている組織(こども会など)が地区で情報共有する場を検討する。



地区の盆踊り大会



子安小学校校章



社会福祉大会



なべの会のみなさん

## 目標2 顔と名前がわかるご近所さんを増やそう! そして、多様な担い手を育もう!

- ◆ 買い物支援の取組などを通じて、地域の中の顔見知りを増やす。
- ◆ 新しい住民とコミュニケーションを深め、地域活動への参加を促す。
- ◆ 保健活動推進員や老人クラブが行うウォーキングやラジオ体操など健康づくりにつながる行事などを通じての交流を充実させる。
- ◆ 子育て世代のお父さん、お母さんの地域デビューの機会や、高齢者の方がボランティアとして活躍できる場などを作り、多世代が交流しながら地域の活動に加われるようにする。